

設計書

令和 7 年度

名 称 芦田川流域下水道 芦田川浄化センター
脱臭装置活性炭交換業務

場 所 福山市箕沖町106番地

設計年月 令和 7年 11月 設計

公益財団法人 広島県下水道公社 福山支所

芦田川浄化センター

概 要

本業務は、芦田川浄化センターのNo.1,2主ポンプ棟及び汚泥処理棟にある脱臭装置の活性炭を交換を実施する業務である。

業務価格		円	消費税相当額	円	委託業務費計	円	名称：	
							芦田川流域下水道 芦田川浄化センター 脱臭装置活性炭交換業務	
(甲) 内訳								
工種・名称	種別	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘	要
1) 材料費原価	活性炭費		式	1				1 / 1
2) 交換業務原価	①直接業務費	労務費等	式	1				
	②間接業務費	共通仮設費	式	1				
		現場管理費	式	1				
小 計								
業務原価								
一般管理費			式	1				
端数処理								
業務価格								
消費税等相当額			式	1				
委託業務費								

第1号 内訳書		材料費原価					
名 称	種 別	形状・寸法	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
脱臭装置活性炭 (No.1主ポンプ棟)		粒状白炭(新炭) GM2X4/6-4	k g	730	円		
脱臭装置活性炭 (No.1主ポンプ棟)		粒状白炭(再生炭) GM2X4/6-4	k g	4180			
脱臭装置活性炭 (汚泥処理棟)		粒状白炭(新炭) GM2X4/6-3	k g	450			
脱臭装置活性炭 (汚泥処理棟)		粒状白炭(再生炭) GM2X4/6-3	k g	2600			
脱臭装置活性炭 (No.2主ポンプ棟)		粒状白炭(新炭) GM2X4/6-4	k g	670			
脱臭装置活性炭 (No.2主ポンプ棟)		粒状白炭(再生炭) GM2X4/6-4	k g	3790			
合 計							

第2号 内訳書								直接業務費（労務費等）							
名 称		種 別	形状・寸法		単位	数 量	単 価	金 額		摘 要					
活性炭交換費				特殊作業員	人										
〃				活性炭引取・運搬費	日										
〃				クリーナー車	日										
〃				トラッククレーン 4.9 t	日										

業 務 仕 様 書

1. 業務名称

芦田川流域下水道芦田川浄化センター脱臭装置活性炭交換業務

2. 業務場所

福山市箕沖町106番地

3. 業務概要

- (1) 本業務は、芦田川浄化センターのNo.1, 2主ポンプ棟及び汚泥処理棟にある脱臭装置の活性炭を交換する業務である。
(詳細については、別紙設計図及び特記仕様書による。)

4. 業務期間

契約締結の翌日から令和8年3月31日迄とする。。

5. 現場作業時の注意事項

- ① 本業務の着手時前には、必要に応じて作業手順書類等を提出し、施設管理担当者と十分な打ち合わせを行い、施設の運転管理に支障のないよう業務を実施する。また、交換前後の脱臭性能・送気抵抗、劣化炭の劣化分析、カートリッジ状況等の確認を実施する。
- ② 本業務の作業日及び作業時間は、原則として施設の通常勤務日、勤務時間内とする。
- ③ 本業務において使用する工事用水及び工事電力は、施設の運転管理に支障のない限り施設のものを使用することができる。ただし、使用にあたっては、極力節減に努める。
- ④ 受注者は、当施設に損傷等を与えた時は、ただちに施設管理担当者に報告し、その指示に従うとともに、受注者の負担にて速やかに原形復旧する。

6. 安全対策

各棟内での作業においては、酸欠・有害ガス等に十分注意するとともに、必要に応じて事前に調査・対策・確認等を行う。

7. 提出書類

別紙「一般事項」提出書類のとおり。
なお、業務報告書と業務写真は2部提出とする。

8. 一般事項

別紙-1による。

各所活性炭交換数量表

名 称	形状・寸法	単位	数 量
脱臭装置活性炭 (No.1主ポンプ棟) /	粒状白鷺(新炭) GM2×4/6-4	k g	730
脱臭装置活性炭 (No.1主ポンプ棟)	粒状白鷺(再生炭) GM2×4/6-4	k g	4180
脱臭装置活性炭 (汚泥処理棟) /	粒状白鷺(新炭) GM2×4/6-3	k g	450
脱臭装置活性炭 (汚泥処理棟)	粒状白鷺(再生炭) GM2×4/6-3	k g	2600
脱臭装置活性炭 (No.2主ポンプ棟) /	粒状白鷺(新炭) GM2×4/6-4	k g	670
脱臭装置活性炭 (No.2主ポンプ棟)	粒状白鷺(再生炭) GM2×4/6-4	k g	3790

一 般 事 項

1 適 用

この仕様書は、（公財）広島県下水道公社の発注する委託業務の実施に適用する。

2 用語の定義

- (1) 甲とは、（公財）広島県下水道公社をいう。
- (2) 乙とは、本業務の受託者をいう。
- (3) 施設管理担当者とは、施設等の管理に携わる者で、業務の監督を行うことを甲が指定した者をいう。
- (4) 業務責任者とは、業務を総合的に把握し、業務を円滑に実施するために施設管理担当者との連絡調整を行う者で、現場における乙の責任者をいう。
- (5) 業務担当者とは、業務責任者の指揮により業務を実施する者で、現場における乙の担当者をいう。

3 提出書類

No.	書 類 名	様式	部数	提 出 期 限	備 考
1	業務責任者等指名届 （業務担当者名簿とも）	1 (1-2)	1	契約後すみやかに	
2	業務計画表	2	2	同 上	
3	作業日報	3	1	その都度	
4	業務報告書	4	1	翌月の10日まで	毎月
5	業務完了報告書	5	1	業務完了後10日以内	
6	再委託申請書	6	1	その都度	
7	業務写真（A 4 版）		1	業務完了後10日以内	
8	請 求 書	公社 様式	1	業務完了後速やかに	

4 業務報告書類の提出

- (1) 本業務の業務報告書類は、甲が必要と認めた場合、2部提出する。
- (2) 業務報告書類には、試験成績表等必要書類をすべて網羅するとともに、目次及び業務概要並びに業務施工場所を記した配置図を添付する。
- (3) 業務報告書類はA 4 版ファイルを使用し、背表紙に施工年度、業務名、受託者名を記載する。

5 乙の負担の範囲

- (1) 業務の施工に必要なものは、乙の負担において整備する。
- (2) 業務の実施に必要な施設の電気・水道等の使用に係る費用は、特記がある場合に限り乙の負担とする。なお、使用にあたっては、極力節減に努めること。
- (3) 関係法令等に基づく官公庁その他の関係機関への必要な届出手続、検査手数料に関する事項については特記による。
- (4) 関係法令等に基づく官公庁その他の関係機関の検査又は契約書に定める検査を受検するに当たっては、その検査に必要な資機材、労務等を提供し、これに直接要する費用は乙の負担とする。

- (5) 業務に必要な工具、計測機器等の機材は、設備機器に付属して設置されているものを除き乙の負担とする。
- (6) 保守に必要な消耗品、材料、油脂等は、乙の負担とする。ただし、特記により甲が支給するものと定めるものは除く。
- (7) 業務の清掃に必要な資機材は、乙の負担とする。
- (8) 業務の報告書等の用紙及び消耗品は、乙の負担とする。ただし、特記により甲が支給するものと定めるものは除く。
- (9) 業務の性質上当然実施しなければならないもの及び軽微な事項で、契約図書に記載のない附随業務は、乙の負担において行う。

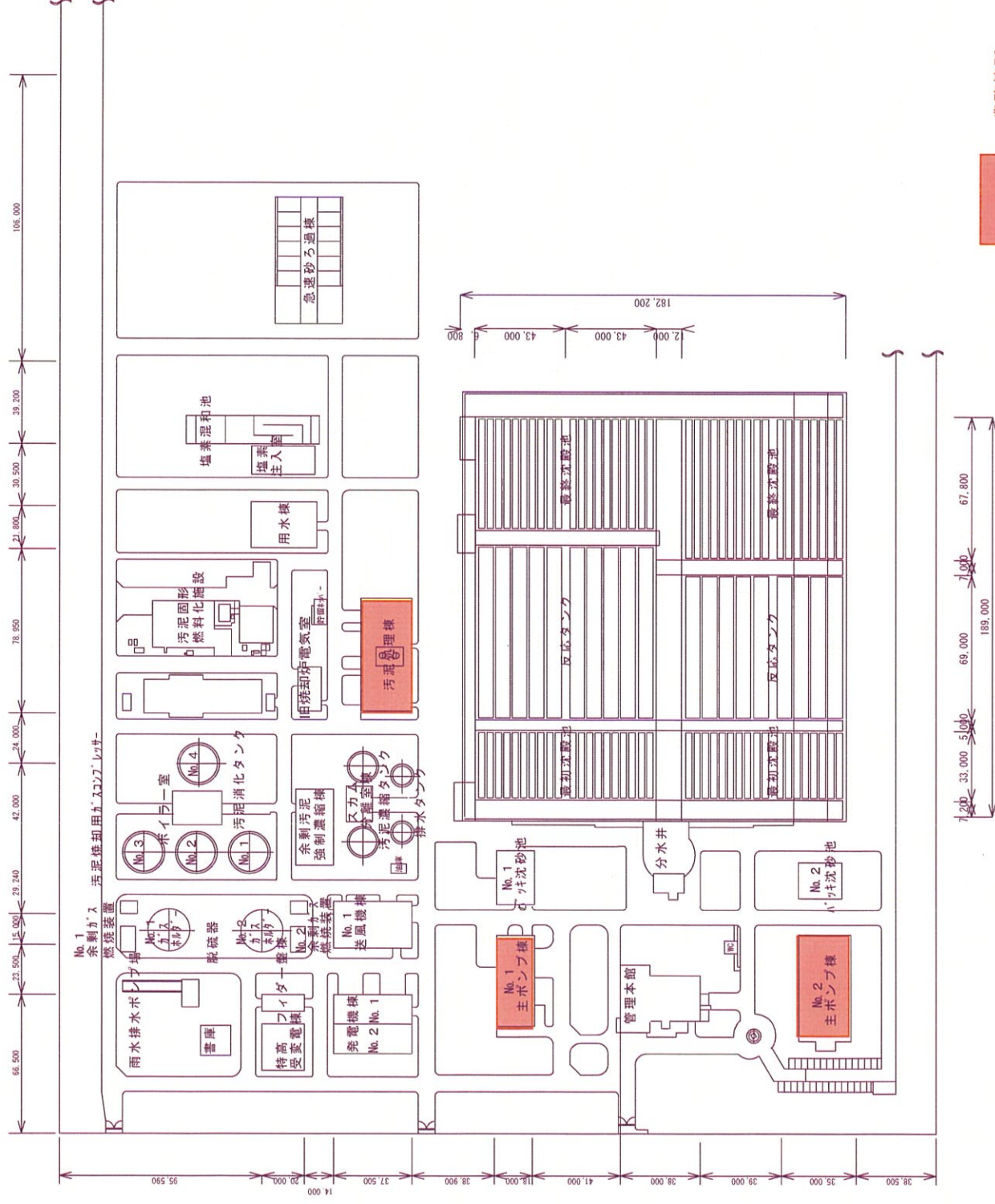
6 現場作業の注意事項

- (1) 本業務の現場着手時には、工程表及び必要に応じて施工手順書類を提出し、施設管理担当者と十分な打ち合わせを行い、施設の運転に支障のないように施工するものとする。
- (2) 本業務の作業日及び作業時間は、原則として施設の通常勤務日、勤務時間内とする。
- (3) 天候の状況によっては、現場作業の中止、変更及び延期を申し出ることができる。
- (4) 乙の責めに帰する理由により業務目的物、または既存の施設、器物に損害をあたえた場合は施設管理担当者の指示に従い、乙の負担において原状に復旧するものとする。
- (5) 業務は、原則として施設管理担当者立会のもとに行わなければならない。ただし、施設管理担当者の承諾を得た場合はこの限りでない。
- (6) 作業中に発生した塵芥等は、乙の責任において処理するものとし、作業場所周辺は常に整理・整頓を心がけなければならない。

7 疑義の解釈

仕様書等において疑義を生じた場合、又は定めのない事項については、甲・乙が協議してこれを定める。

黄田川浄化センター全体配置平面図



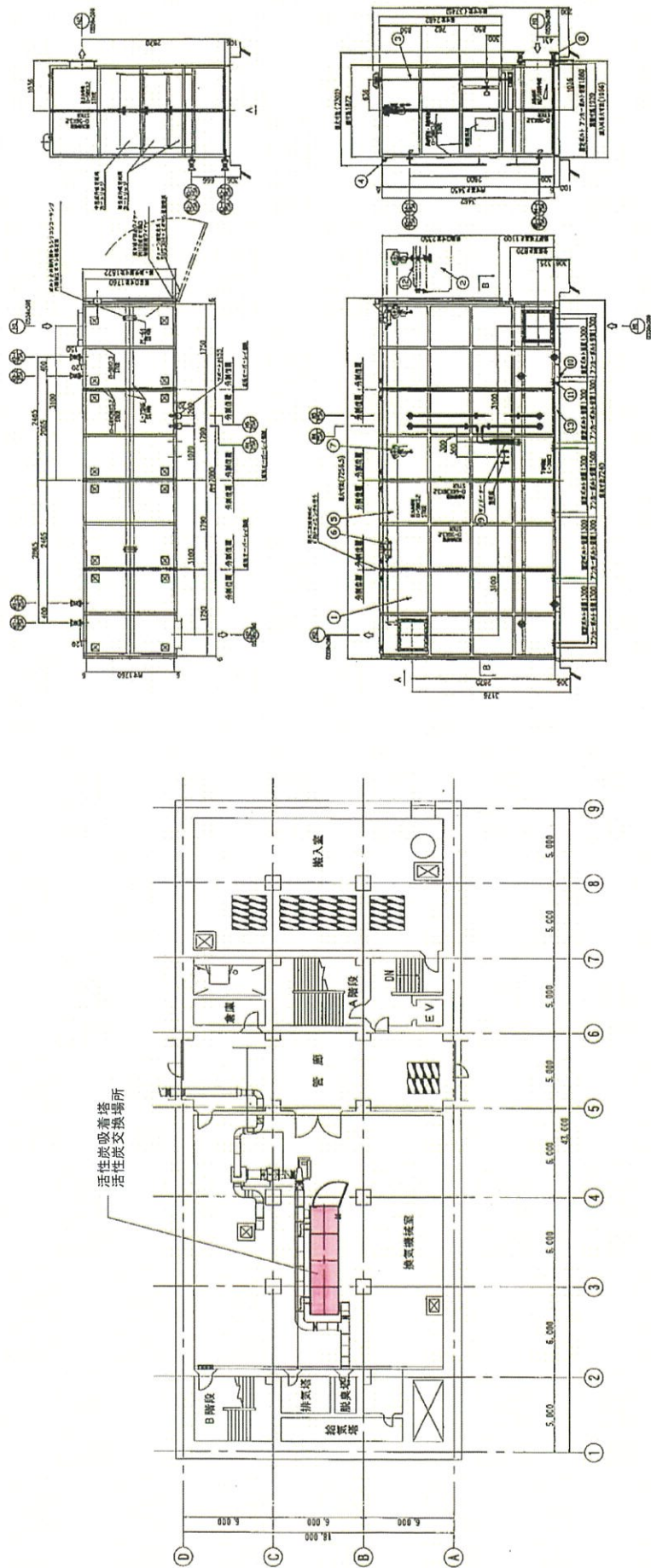
100

		令和 7 年度		業務名称	芦田流域下水道芦田浄化センター 祝賀施設建設業務	図面 No 1
		(公財) 広島県下水道公社 福山支所		図面名称	芦田浄化センター平面図 縮尺 1/2000	4

機 器 表	
1	...
2	...
3	...
4	...
5	...
6	...
7	...
8	...
9	...
10	...
11	...
12	...
13	...
14	...
15	...
16	...
17	...
18	...
19	...
20	...
21	...
22	...
23	...
24	...
25	...
26	...
27	...
28	...
29	...
30	...
31	...
32	...
33	...
34	...
35	...
36	...
37	...
38	...
39	...
40	...
41	...
42	...
43	...
44	...
45	...
46	...
47	...
48	...
49	...
50	...
51	...
52	...
53	...
54	...
55	...
56	...
57	...
58	...
59	...
60	...
61	...
62	...
63	...
64	...
65	...
66	...
67	...
68	...
69	...
70	...
71	...
72	...
73	...
74	...
75	...
76	...
77	...
78	...
79	...
80	...
81	...
82	...
83	...
84	...
85	...
86	...
87	...
88	...
89	...
90	...
91	...
92	...
93	...
94	...
95	...
96	...
97	...
98	...
99	...
100	...

項目	仕様	単位	備考
形式	自注仕様要項等		
質量	130mm/分		
力次機油圧油質	各種 鋼丸S-19B		
圧縮機油質	19 0.97 kPa		
圧力油質	内径 176φ×7080×3450 [※]		
主機寸法	本体：FRP+鋼板構造		
使用材料	カートリッジ：FRP+鋼板構造		
数量	1台		
メーカー	1台		
系列名・モデルナンバー	-		
スタンダードナンバー	-		
国産品	2台		
メーカー名/社名	1式		
付属品/備品	1台		
型式名	C37-600 (マンベウ 75016/2)		
重量/色	鋼 鋼色		

番号	名	社	代表	役職	備考
14	三井物産株式会社	三井物産株式会社	代表取締役社長	代表取締役社長	
13	三井物産株式会社	三井物産株式会社	代表取締役社長	代表取締役社長	
12	三井物産株式会社	三井物産株式会社	代表取締役社長	代表取締役社長	
11	三井物産株式会社	三井物産株式会社	代表取締役社長	代表取締役社長	
10	三井物産株式会社	三井物産株式会社	代表取締役社長	代表取締役社長	
9	三井物産株式会社	三井物産株式会社	代表取締役社長	代表取締役社長	
8	三井物産株式会社	三井物産株式会社	代表取締役社長	代表取締役社長	
7	三井物産株式会社	三井物産株式会社	代表取締役社長	代表取締役社長	
6	三井物産株式会社	三井物産株式会社	代表取締役社長	代表取締役社長	
5	三井物産株式会社	三井物産株式会社	代表取締役社長	代表取締役社長	
4	三井物産株式会社	三井物産株式会社	代表取締役社長	代表取締役社長	
3	三井物産株式会社	三井物産株式会社	代表取締役社長	代表取締役社長	
2	三井物産株式会社	三井物産株式会社	代表取締役社長	代表取締役社長	
1	三井物産株式会社	三井物産株式会社	代表取締役社長	代表取締役社長	



No.1主ポンプ棟B 1階平面図

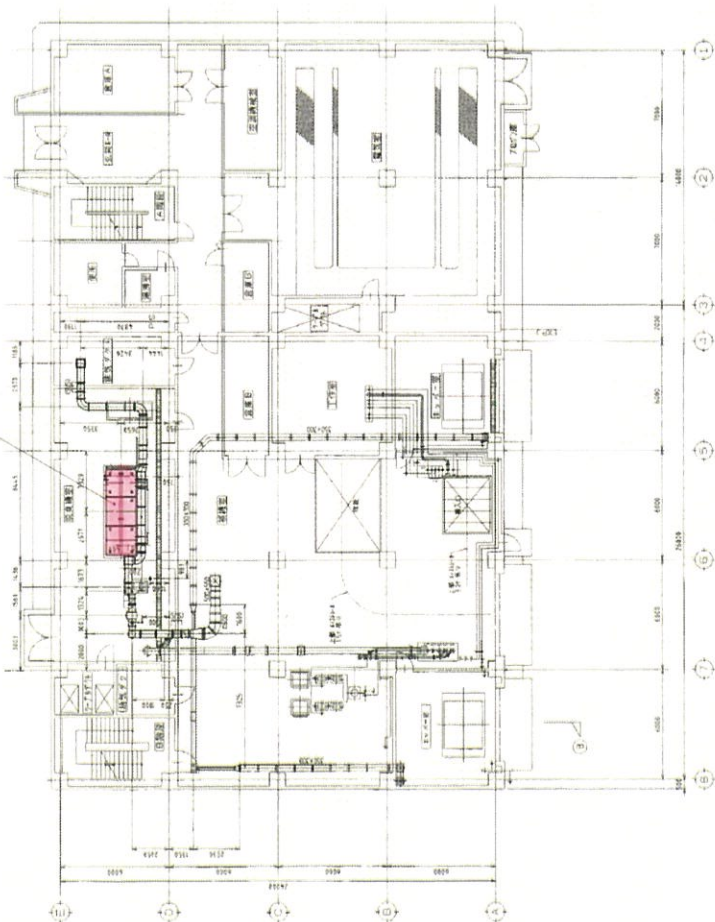
活性炭吸着塔各詳細圖 NON SCALE

[illegible]

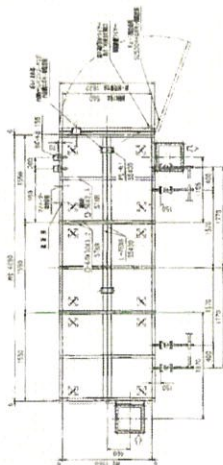
機器表

区画	品名	数量	単位
区画1	活性炭吸着塔	1	基
区画2	活性炭吸着塔	1	基
区画3	活性炭吸着塔	1	基
区画4	活性炭吸着塔	1	基
区画5	活性炭吸着塔	1	基
区画6	活性炭吸着塔	1	基
区画7	活性炭吸着塔	1	基
区画8	活性炭吸着塔	1	基
区画9	活性炭吸着塔	1	基
区画10	活性炭吸着塔	1	基
区画11	活性炭吸着塔	1	基
区画12	活性炭吸着塔	1	基
区画13	活性炭吸着塔	1	基
区画14	活性炭吸着塔	1	基
区画15	活性炭吸着塔	1	基
区画16	活性炭吸着塔	1	基
区画17	活性炭吸着塔	1	基
区画18	活性炭吸着塔	1	基
区画19	活性炭吸着塔	1	基
区画20	活性炭吸着塔	1	基
区画21	活性炭吸着塔	1	基
区画22	活性炭吸着塔	1	基
区画23	活性炭吸着塔	1	基
区画24	活性炭吸着塔	1	基
区画25	活性炭吸着塔	1	基
区画26	活性炭吸着塔	1	基
区画27	活性炭吸着塔	1	基
区画28	活性炭吸着塔	1	基
区画29	活性炭吸着塔	1	基
区画30	活性炭吸着塔	1	基
区画31	活性炭吸着塔	1	基
区画32	活性炭吸着塔	1	基
区画33	活性炭吸着塔	1	基
区画34	活性炭吸着塔	1	基
区画35	活性炭吸着塔	1	基
区画36	活性炭吸着塔	1	基
区画37	活性炭吸着塔	1	基
区画38	活性炭吸着塔	1	基
区画39	活性炭吸着塔	1	基
区画40	活性炭吸着塔	1	基
区画41	活性炭吸着塔	1	基
区画42	活性炭吸着塔	1	基
区画43	活性炭吸着塔	1	基
区画44	活性炭吸着塔	1	基
区画45	活性炭吸着塔	1	基
区画46	活性炭吸着塔	1	基
区画47	活性炭吸着塔	1	基
区画48	活性炭吸着塔	1	基
区画49	活性炭吸着塔	1	基
区画50	活性炭吸着塔	1	基
区画51	活性炭吸着塔	1	基
区画52	活性炭吸着塔	1	基
区画53	活性炭吸着塔	1	基
区画54	活性炭吸着塔	1	基
区画55	活性炭吸着塔	1	基
区画56	活性炭吸着塔	1	基
区画57	活性炭吸着塔	1	基
区画58	活性炭吸着塔	1	基
区画59	活性炭吸着塔	1	基
区画60	活性炭吸着塔	1	基
区画61	活性炭吸着塔	1	基
区画62	活性炭吸着塔	1	基
区画63	活性炭吸着塔	1	基
区画64	活性炭吸着塔	1	基
区画65	活性炭吸着塔	1	基
区画66	活性炭吸着塔	1	基
区画67	活性炭吸着塔	1	基
区画68	活性炭吸着塔	1	基
区画69	活性炭吸着塔	1	基
区画70	活性炭吸着塔	1	基
区画71	活性炭吸着塔	1	基
区画72	活性炭吸着塔	1	基
区画73	活性炭吸着塔	1	基
区画74	活性炭吸着塔	1	基
区画75	活性炭吸着塔	1	基
区画76	活性炭吸着塔	1	基
区画77	活性炭吸着塔	1	基
区画78	活性炭吸着塔	1	基
区画79	活性炭吸着塔	1	基
区画80	活性炭吸着塔	1	基
区画81	活性炭吸着塔	1	基
区画82	活性炭吸着塔	1	基
区画83	活性炭吸着塔	1	基
区画84	活性炭吸着塔	1	基
区画85	活性炭吸着塔	1	基
区画86	活性炭吸着塔	1	基
区画87	活性炭吸着塔	1	基
区画88	活性炭吸着塔	1	基
区画89	活性炭吸着塔	1	基
区画90	活性炭吸着塔	1	基
区画91	活性炭吸着塔	1	基
区画92	活性炭吸着塔	1	基
区画93	活性炭吸着塔	1	基
区画94	活性炭吸着塔	1	基
区画95	活性炭吸着塔	1	基
区画96	活性炭吸着塔	1	基
区画97	活性炭吸着塔	1	基
区画98	活性炭吸着塔	1	基
区画99	活性炭吸着塔	1	基
区画100	活性炭吸着塔	1	基

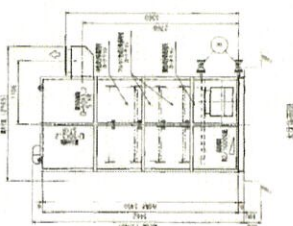
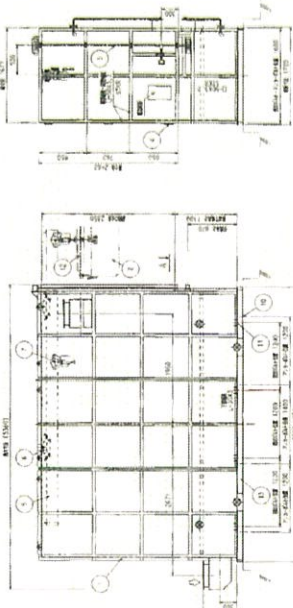
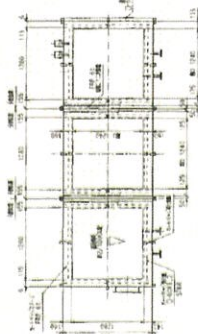
活性炭吸着塔
活性炭交換場所



汚泥処理棟1階平面図



A-1 断面



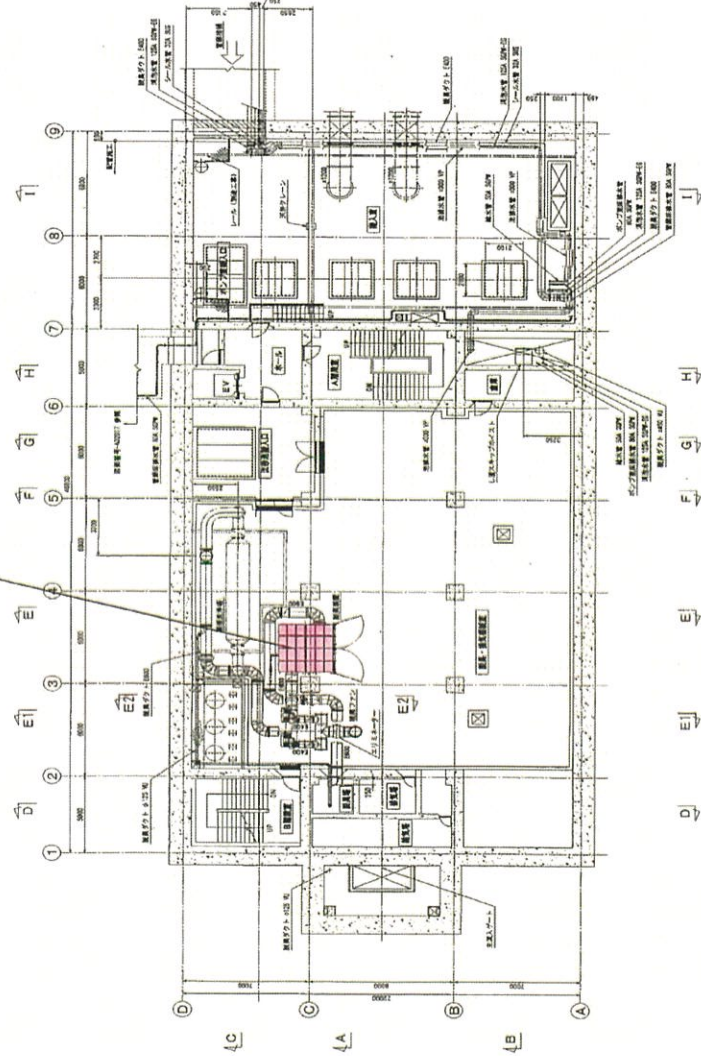
活性炭吸着塔各詳細図 NOY SCALE

令和7年度	業務名称	図面 No.
(公財) 広島県下水道公社 福山支所	汚泥処理棟1階平面図	3
	機器表 各詳細図	4
	縮尺	NONE
	業務名称	広島県下水道公社 福山支所
	図面 No.	3
	縮尺	NONE

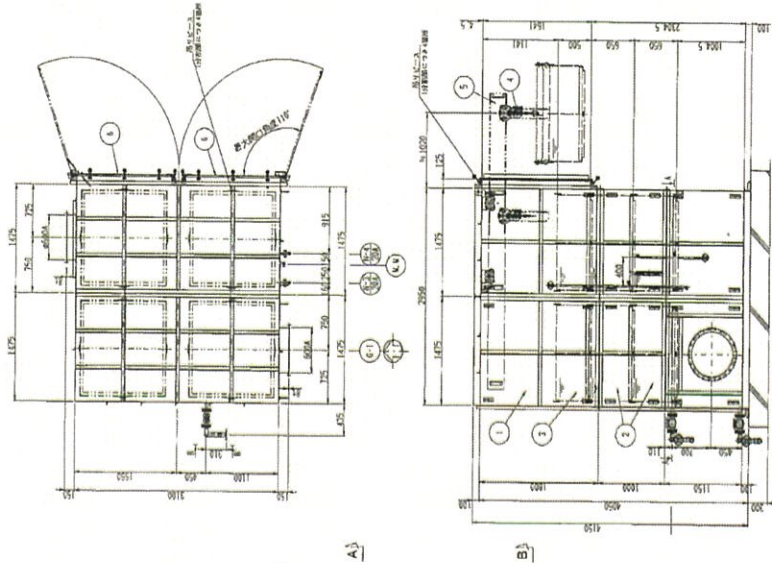
機器表

仕様	
型式	カートリッジ式
処理流量	120m ³ /min
ガス通過速度	約0.25m/s
接触時間	約4.97sec
材質	SS400 4.5t(内面FRPに9°27°54)
数量	1基
設計圧力	約170Pa
空重量	約6900kg
運転重量	約11410kg

活性炭吸着塔
活性炭交換場所



No.2主ポンプ棟B1階平面図



活性炭吸着塔各詳細図

M.N.	モノマー	パイラックス	1	±1.5kPa
N-4	圧力取出口 (高圧側)	SS400	1	20AJIS10K
N-3	圧力取出口 (高圧側)	SS400	1	20AJIS10K
N-2	下部ドレン	SS400	1	40AJIS10K
N-1	上部ドレン	SS400	1	40AJIS10K
G-2	ガス出口	SS400	1	600A
G-1	ガス入口	SS400	1	600A
8	アンカーボルト	SUS304	16	M16x200L
7	鉄板	SUS304	1	
6	取出口	SS400	2	1441x169IH
5	走行レール	SS400/2h	2	[-250x125x7.5/12.5
4	チェーンブロック		1	1tギヤードローリ付き
2,3	活性炭 (新炭)	GM24/6-4		670kg
	活性炭 (再生炭)	GM24/6-4		3790kg
1	活性炭吸着塔本体	SS400/4.5t	1	3100x2950Lx1050H
PART	DESCRIPTION	MATERIAL	QUANT	REMARKS

令和 7 年度	業務名称	芦田川流域下水道芦田川浄化センター 脱臭装置活性炭交換業務			図面 No.
	図面名称	No.2主ポンプ棟B1階平面図 機器表 各詳細図			4
(公財)広島県下水道公社 福山支所	縮尺	NONE			4